

平成24年度

Welcome! あま

1年目教員必修研修を終えて
～ 初任者へ伝えたいこと～



平成25年3月

尼崎市立教育総合センター

「Welcome ! あま」

この冊子は、1年目教員必修研修を終えた初任者教員に、研修での出来事や、研修を通して思ったこと、感じたことを自由に書いてもらったものです。

初任者が、指導に行き詰まったり、思い悩んだりしたときに、読んで欲しい。少しでも気が楽になり、元気になってもらえればうれしい、という24年度の初任者の思いがいっぱい詰まった冊子です。

「あなたの前にいるベテランの先輩教員も みんな、最初は初任者です。」

目 次

【初任者の皆さんへ】	1
【嬉しかったこと】	6
【グループ研修（地域学習）について】	7
【宿泊研修について】	9
【初任者研修を振り返って】	9

【初任者の皆さんへ】

小学校・土、日等はしっかりと休みましょう。（「寝て、休みの日が終わった。」ということがないように自分の趣味の時間に費やしてください。）

小学校・特別な場合を除き、最低でも7時には帰るようにしましょう。（体力が一番大切です。）

小学校・最初は時間配分が難しいけれど、だんだん慣れます！大丈夫！

小学校・授業作りも学級経営も、情報収集が大事です。学年主任やベテランの先生方、初任の同期の人たち、職場の先輩、書籍等、何でも吸収して発信していくことが大事です。でも、実祭に授業をするのは自分で、学習するのは自分の学級の児童なので自分の力量や児童の実態に合ったものにする必要があると思います。そのバランスをとるのが、難しくもありおもしろくもあるところだと思います。

中学校・初任研の日を大切にしてください。

中学校・立花駅方面に歩いていくと500円でおいしい定食屋さんがあります。

中学校・初任研の時に代わりに授業に来てくださる先生への連絡等はしっかりとした方がいいです。私は、あまり準備ができず、迷惑をかけました。先の先をみて行うことが大切だと思いました。

中学校・今年初めて担任を持ち、わからないことも多く、困ることもたくさんありました。自分で考えても解決できないこともあるので、1人で悩まず他の先生方に相談して解決していくことも大切だと思います。

中学校・家庭訪問は、何かあった時だけでなく、時々「近くまできたので寄りました。」と行くと良い。特に、気に

なる生徒は、良いことがあれば伝えに行く。保護者とのつながりをしっかりとつくれば生徒指導もしやすくなります。

小学校・初任者の方へ、「1年目は、何もかもが初めてで戸惑うことばかりだと思います。困った時は、周りの先生方に思いきって質問して早く解決することが大切です。また、初任者同士で相談し合って教え合うこともとても良いリフレッシュになると思います。学ぶことばかりの1年ですが、本当に新鮮な1年になると思います。1日1日を大切に楽しく過ごしてください。私自身は、2年目ということで少しでも子どもにとってよい環境作りができるように楽しみながら頑張っていきたいと思っています。

小学校・失敗談。言葉足らずは、誤解やミスにつながります。できるだけ、言葉を尽くして伝えることを心がけたいと思います。

中学校・研修では年の近いたくさんの仲間と出会えます。職場の人には話しにくいことや初心者ならではの悩みなんかも共有できます。少しずつ仲間を増やしてください。

中学校・何かを聞く時は、自分の考えも一緒に伝えると良いと思います。何でも、「どうしたらいいですか？」ではなく、「こういうことをしようと思っているのですが、どうですか？」などとアドバイスを求めることが大切だと思います。自分で考えることは、生徒だけでなく私達も必要なことです。

小学校・1年目は何も分からないまま始まります。私も、大学を出てすぐに1年目が始まったので授業の進め方や

学級経営など全然つかめませんでした。そんな中で大切だと思うことは「人に聞く」ということです。学年の先生には、日々のことを報告相談することで言葉の端々にアドバイスが得られます。初任者指導の先生にも聞けば聞くほど学べます。また、同期や他学年の先生などの交流の中で助けられることがあります。1年目は人に頼ることも大切です。頑張ってください。

小学校・自ら聞くことが大切だと思います。できるかできないかではなく、やるかやらないか。1つずつ行事や学級の出来事を確実に終わらせること、自分にとってそのことがどういう価値があるのか見定めて1年を過ごすことが大切だと考えています。頑張ってください。



小学校・子ども達とは、できるだけ時間をとって遊んでください。忙しさで手がまわらない時があると思いますが、「何をあいても昼休みだけは。」とか「25分休みだけは。」とか、決めてたくさん遊んだ方がいいと思います。私自身、1年振り返って、もっと遊べばよかったと後悔しています。

小学校・できる限り、色々な先生の授業を見せてもらって下さい。色々な先生の授業を見ることで、「こんな授業の進め方もあるのだ、こんな技は是非使おう」と、はっと気づかされることも多いはずです。」先生のこの

授業は見ておくべき」とかの噂を耳にしたら、自分で空き時間を上手に使って頼み込んでください。これは必須です！

小学校・どんなに忙しく滅入る時があっても、子どもの笑顔に救われます。色々な子ども達がありますが、1人1人に目をかけてあげてください。

小学校・「忙しそうにしているのに、こんなことを聞いていいのだろうか。迷惑ではないだろうか。」とか感じる時があると思いますが、周りの先輩方を捕まえて何でも聞くべきだと思います。聞かずに自分だけでやってしまって、逆に迷惑をかけてしまったことがあります。一生懸命やっていれば、快く教えてくれます。私の周りの先生は、みんなそうでした。

小学校・何事においても、健康が一番。頑張りすぎずにしっかりと睡眠をとって下さい。たまには息抜きをすることも必要です。

小学校・「いつまでも謙虚な姿勢を忘れずに」初任で入りたて、ドキドキの毎日を過ごす私に、周りの先生方は、本当に温かいまなざしで見守り、優しいお心使いをいただきました。そんな中尊敬する先生方にも出合え、その先生方が声を揃えて言われる言葉が「謙虚」という言葉です。学級経営は、一步間違えば、自分の王国を築いてしまう危険性があると言われています。また児童主体でなく教師主体の自分本位の行動をとってしまいがちとも言われます。実際、右も左もわからず、突然ある日を境に30人も児童を担任することになった私にとって基準になるのも、最終的に決定するのも自分。そんな不安な私が道を誤らないように、先輩

の先生方は、この言葉をくださいました。もうすぐ1年がたちますが、今やっと、この言葉の重みを感じます。いつまでも初心を忘れずにいただいた言葉に恥じないような教師、人になりたいです。1年前の私は、「謙虚」という言葉の意味を、ただ「控えめ」というニュアンスで使っていました。先生方は、どう思われていますか？1年やって、どう意味がかわるのか知りたい気持ちもあります。

小学校・初任研は、自分のクラスを離れることになるが、同期の先生や先輩、そして、講師の先生方との出会いや学び、気づきというものを得る場でもある。私は、研修の翌日には「先生の昨日の勉強」と題して、学んだことを還元するようにしていた。「学び」「学び合う」実りの多い初任1年なることを願っています。

小学校・初任と言うことで、直帰しにくいですが、たまには帰りに同期の人とご飯をたべたりするのもいいですよ。

小学校・来年の初任者のみなさんへは、「1人で悩まず、同期に相談を！」と言いたいです。

小学校・4月、5月は、驚くほどやるべき事があり、落ち着いて「何かを」というのは難しいかもしれません。特に、子供たちの個人情報をたくさん管理しなくてはならないので気をつけてください。

小学校・初任研が始まると自分と同じような立場の人と話ができるので、愚痴を言ったり、相談したりガス抜きをしつつ、夏休みまで頑張ってください。仕事にも慣れ、子供たちの様子もわかってくるので2学期にはかなり楽になります。

小学校・何だかんだいろいろありますが、子供たちの一言に助けられ、周りの先生に助けられ、同期に助けられ・・・、いろんな人が助けてくれます。楽しんで仕事をしてもらえばいいと思います。

小学校・初任研で、いかに吸収して学校や教室に返せるかだと思います。どんな内容であれ必ず実践に活かせるはずですよ。内に秘めた思いをいつまでも忘れずに抱き続けてください。私も2年目になりますが、初任の気持ちを忘れず先輩として飛躍していきます。お互い頑張りましょう。

小学校・職場や同期の人達に何でも相談した方がいいと思います。ほんの些細な事でも、話してみればスーッとしますよ。悩むことも必要かと思いますが、迷ったら相談したり人に話してみるといいですよ。

中学校・「困ったら家庭訪問をなさい。」というのは、教頭先生から伺ったアドバイスです。部活指導でのトラブルなど本当に困った時に、足を運んで、実際に顔を見て親と向き合うということで信頼に近いものを得たように思います。足を運ぶこと、それだけで感謝され心を開いてくださるものです。

中学校・交通事故や個人情報の管理にはくれぐれも気をつけてください。責任をもって自分の仕事に取り組んでください。また、いらぬお話で時間をとられて教材研究などを怠らないように！



小学校・最初、尼崎に決まった時、正直、「最悪や。」と思いました。きっと、私だけでないはず。だけど、学校が決まり、子供たちに出会い、先生方とも出会い、「悪くないかも。」に変わりました。そして、1年が終わろうとしている今、「尼っていいな。」になりました。明るく元気な子供に朝会うとテンションの低い私も元気になります。保護者とのトラブルや他の先生に叱られること、毎日朝が早く夜が遅いことなど、しんどいことも多く、研究の時期に39°の熱を出したこともあり、散々な1年でしたが、周りの人に支えられ何とか1年が終わろうとしています。尼は同期も多いし若い先生も多いのでたくさん頼ったり遊んだりしたらいいと思います。でも毎日頑張りすぎると倒れますよ。

小学校・まずは早く帰れるように頑張りましょう。マル付けや教材研究も大切ですが、それと同じぐらい次の日に元気な顔で子供たちに会えることが大切なと思います。

小学校・職場の中のつながりもですが、職場以外の仲間との交流も大切だと思います。研修先で会ったとき「ホッとす。」こともあると思います。

小学校・「失敗は成功のもと」自分の力となって戻ってくる。授業も指導も思い通りにならなくても一生懸命は子供に伝わると。「先生、好きやねん。」とか「これあげる。」と似顔絵や手作りのお守りをくれ、気持ちだけは絶対に伝わっていると思いました。自分の指示がうまくないために伝わらない。そのことにイライラして怒ってしまった自分を反省しています。

小学校・できないことも若さでカバー。子供の笑顔が一番の力になる。そして、授業は子供も教師も楽しくないとダメだと思います。また、教師力は人間力、何よりも人間性が大切ではないかと思います。



中学校・色々な人との出会いを大切に、日々、向上心をもって前向きに進んでください。

中学校・失敗も多くあると思いますが、「次につながればOK。」という気持ちで前向きに、ポジティブに先生をしていけば楽しく進んでいくと思います。

小学校・わからない事だらけで何をしたらいいか、何を聞いたらいいかもわからないと思いますが同じ学年の先生との関係を大事にすべきだと思います。プリントはできるだけ自分が刷ってもし、刷ってもらったらお礼と、「次は自分がします。」と言って、何を準備したらいいか尋ねたり、学校行事などの時は、自分の役割を事前に確認しておくといいと思います。

小学校・「できない事をできる。」と言わず、わからないことは進んで周りの先生に聞くといいと思います。

中学校・とてもすばらしい講義がたくさんあるので、寝ずに勉強してください。



中学校・教室は、常に、きれいで整理されていると、自然とクラスは落ち着いてきます。また、生徒指導や教科指導は最初が肝心、最初に緩めてしまうと子供たちとの信頼関係が築けないと思います。

中学校・小さい問題行動でも、その都度、家庭への連絡をすべきだと思います。大きな問題になってから併せて報告しても保護者は納得してくれない。

中学校・WELCOME TO AMA

印鑑忘れに注意！頑張ってください。

小学校・初めの頃は、全てが不安でしたが、周りの先生や同期の友達に支えられながら1年頑張ることができました。4月から30人の子供たちの担任になることは、毎日が本当に大変だと思いますが、周りの先生方に相談したりアドバイスをいただき、本当にたくさん支えてもらってください。大変なことが多い毎日ですが、子供たちと関わり合う中で、やりがいやうれしいことがたくさんあります。すぐに結果はついてこないとは思いますが、頑張りはずっと伝わると思いますが、初めの頃は、休日も仕事に追われて、家でも仕事をする事も多かったのですが短い時間に集中し、自分の時間を持つことも大切だと思います。今では、自分の趣味なども楽しんでます。少しずつ自分なりの時間の使い方ができてくると思います。

中学校・地味な仕事ばかりしていても、どこかで見てくださっている人がいて、評価をしてくださったり、優しい言葉をかけてくださったりします。毎日、触れ合う生徒たちの表情の変化、言葉の変化に敏感であれば、積み重ねていく毎日の中で見えてくるものがあるように思います。生徒の言葉

を常に聴くことを心がければ大丈夫だと思いますよ。

小学校・1年目は、初任者指導の先生がついてくださり、わからないことばかりの中でも、何とか過ごすことができました。また、同じ学年、職場の方にもたくさん助けられ、毎日がいっぱい、いっぱいでしたが、まずは、教師としての基本的な教科、生活指導からおさえていくといいと思います。

中学校・本当に時間が足りないと思いますが、授業の中や学校の生活の中で「楽しい」と思える時があります。その「時」を大切に過ごしてほしいです。また、「ON」と「OFF」のスイッチを切り替えることも大切です。うまく気持ちを切り替えることができれば、忙しい毎日を過ごしながらも頑張っていけると思います。

小学校・授業参観で時間を間違えて、20分前に終わろうとしてしまった。また、検尿を配り忘れたたり、連絡網を記入ミスしてクレームを受けたりと、全て、着任間もない4月、5月にやってしまったことです。やるべきことの整理がついておらず、あわててやってしまったことが原因かなと思います。



小学校・落とし物をした子への対応をしっかりとし、保護者から質問があった。皆に尋ねる、一緒に探すなど、適切な対応が大切です。

中学校・朝、校門に立って、あいさつする

ことは絶対にした方がいいと思います。他学年の生徒にも顔を覚えてもらえるだけでなく、学年を超えた生徒指導でも、毎日のあいさつをかわすことでやりやすくなっていくと思います。

小学校・力が入って必死になって周りが見えなくなりこともあるかもしれませんが、時には力を抜いてゆっくりと休むことも必要だと思います。健康が第1です。

小学校・グループ研修を含め、提出物やレポートなどもあるので、早め早めに取り組むようにする方がいいですよ。

中学校・同期の人との交流は、1年目しかできないと、先輩から聞いていました。悩みを共有したり頑張っている姿をみたり、また、学校以外の話もできる大切な仲間めぐりあえると、思います。

中学校・ストレスが原因で体調不良だった

【嬉しかったこと】

小学校・嬉しかった一言は、「学校、毎日楽しいね。」です。毎日手がかり、ひとことひとこと注意してきた子だったのでスキンシップや話を丁寧に聞くというのを繰り返してきた結果かなと思います。

小学校・嬉しかった一言は、「失敗じゃない。1つ1つの学びに意味がある。」「最初からうまくいくはずがない。」「1日1つでも成長すればいい。」です。



時、「今、やりたいこと」「困っていること」など、他の先生方のお話が聞け、つらい時は自分だけではないな。みんな、色々あるんだ。」と思い、気持ちが楽になったのを覚えています。最初は慣れない事だらけで逃げだしたくなる時もあると思いますが、「ひとりじゃないんだ」ということを思い出して頑張ってください。

小学校・とにかく、準備をはやくしよう。研修の日に代わりに来てくれる先生や学年の先生に「感謝」すること。研修が終わったら、連絡を入れ、1日の情報を得るようにするとよい。自覚と責任が大切。

小学校・アドバイスなど恐れ多くできませんが、とにかく「全力で」「前向きで」「謙虚な姿勢で」頑張ってください。

小学校・嬉しかった一言、個人懇談で保護者から「子どもが、毎日楽しい。と言って学校から帰ってきます。」と言われた時で、心が温かくなった。

小学校・嬉しかった一言、周囲の先生から「クラスのまとまりができたね。」と言われた時で、素直に嬉しかった。

中学校・嬉しかった一言は、何の役にも立っていないと悩んでいた時に「何言ってるんや、もう立派なチームの一員やで」という言葉です。1人で働いているのではありませんよ！

中学校・学年でも最もやんちゃなクラスの1つ、いつも生徒指導の先生にお世話になりっぱなしでしたが、本気で怒って、ぶつかって、寄り添っていくうちに心を開いてくれたり、こちらの思いが伝わっているなど、生徒

の行動や言葉から感じられた時は本当にうれしかった。

中学校・学級通信を、読み手を意識して書いたら、保護者から「楽しみにして

【グループ研修（地域学習）について】

小学校・グループ研修は、少人数で悩みや取り組みを話し合えて、同期同士で意見交換ができて良かった。

小学校・地域学習ではグループで協力できた。優勝はできなかったけれどいい経験になった。

中学校・1年目で何もかも初めてで、しんどい時も多かったがグループ研修では、同じ思いをした人達と話を共有することができて助けられた。

中学校・26年間、尼崎市で生活してきましたが、知らないことも多くあり、この1年間で知ることができました。

小学校・グループ研修があったので友だちができた。そして、友だちとともに学ぶことができた。仲間が増え、苦しいときも一緒に乗り切れる気がして、心の支えになりました。

小学校・地域学習では、自ら足を運んで教材研究を行ったことで「子どもに尼崎の良さを伝えていこう。」という思いが強くなりました。自分の熱の入れぐあいによって教材への愛情が違うことに気づきました。

小学校・地域学習では、子どもたちが生活している所がどんな所なのか知ることができた。地域について子どもたちと共有できる情報があると社会科の授業などで盛り上がった。

小学校・グループ研修で一緒になった人ととても仲良くなり、ちょっとした食事会などで相談したり教材の話をしたりすることができた。心の支えになった。

小学校・グループ研修を行ったことで、自

います。」「全部集めています。」と声をかけてもらえて、距離感が縮まったような気がして嬉しかった。

分一人では調べられなかったこと、知らなかったことを知ることができた。これから児童と接していく上で自信と力になりました。

小学校・自分がずっと暮らしてきた尼崎ですが、各グループの発表を聞いて、まだまだ知らないことばかりだなと感じました。これからも自分が暮らしている尼崎についてもっと知りたいと思います。



中学校・地域学習は、夏休みの空いている日を使って自転車や徒歩で調べて回りました。時間がかかりましたが、土地の雰囲気や距離感をつかむことができて良かったと思います。プレゼンテーションは満足のいく仕上がりにとはならなかったが同期の人達の発表を見て、大いに勉強になりました。忙しい1年目、やりくりが大変だと思いますが頑張ってください。

小学校・グループ研修は、自分は言うほどできていなかったけれど、積極的に色々な役割を担った方がいいと思います。全体発表や合宿のリーダー、グループの司会など、その時はプレッシャーになるけど経験して損はしません。

小学校・グループ研修では、初任者ならではの悩みなどを話し合い共有できてよかった。

中学校・尼崎出身でないのに、尼崎のことがよくわからずにいたが、地域学習を通して自分で調べたり、同期の発表を聞いている中で発見が多くあった。

小学校・グループ研修は、丁寧に教えていただき、毎回勉強になりました。また、毎回、研修ごとに初任の人と会い、悩みを相談したり、話をしたりできて、とてもリフレッシュできました。

中学校・グループ研修は、同じの教科で集まったこともあり、情報交換がしやすかった。

中学校・地域学習を通して尼崎市をよく知ることができました。他のグループの発表も参考になりました。生徒たちに話せることも数多くあるのでいかしていきたい。

小学校・4月に地域調べと聞いたときは、やる気が全然起こりませんでした。仲間同士でやっていくうちに楽しくなってきました。

小学校・地域学習の発表者は多少忙しくなっても、全員で協力していけば楽しいし、終わった時に達成感があります。

小学校・地域学習では、私のグループは近松門左衛門についての発表が多かったです。この人物の謎が多く詳しく知るの難しいという話を聞きました。テーマを選ぶ際は、注意が必要です。小学校の先生であれば、生活科や社会科とリンクして調査すればモチベーションも高く、また、クラスでの活動にもつなげることができるのではないかと思います。

中学校・地域学習は、学校業務の中でも時間がとられるので、大変だと感じていました。しかし、地域の人とのつながり、尼崎への思いなどが、

どんどん強くなり、終わってみると本当に意義のあるものになったと感じています。絶対に続けていただきたいと思います。

中学校・地域学習は、地域を学べると同時に、少し手間がかかってもこのようなプレゼンをするのは、これから自分が子供たちに教えていく上で、よいものだと思えることができました。グループ研修は1年目の教員にとって、とてもプラスになることが多いと思います。



中学校・グループ研修は同期の人と一緒に研修するので非常に親しくなることができます。また、色々な発表を聞くことができるので授業でも使える知識がいくつもあります。

小学校・地域学習では、尼崎育ちの私も知らないことが盛りだくさんで、とても楽しく学習できました。皆さん、尼崎オタクに見えました。

小学校・地域学習は、ぜひ手書きであることをオススメします。IT科が進む中で、愛着もわき個性がより出るような気がします。そして、代表に選ばれた時は、グループのみんなを無理矢理でもまきこんでいいと思います。みんなですること、団結力が生まれ、達成感は大きく、楽しく初任研(グループ研)が締めくくることが出来ますよ。

小学校・自分の勤務校の校区のことを調べることで、校区めぐりや社会科の授業で子供たちに話すきっかけにもな

った。話すことで、自分だけの知識が子供たちの知識ともなり、この職業の良さを感じる機会ともなった。また、校区の愛着もわいた。

小学校・どのプレゼンもすばらしかった。その技能を子供たちに伝えていきたいと思いました。学びの基本だと感じた。自分で調べ、考え、行動する。教えてもらうことも必要だが、自分で調べることも必要で大切なことだと思いました。

【宿泊研修について】

中学校・宿泊研修は、最初は大変だと思ったけれど、他地域の初任者との関わりや班行動での達成感など、多くのことが学べるので無理をしても参加してほしい。忙しいと思うけれど、やり通せば得るものもたくさんあるので頑張ってください。



中学校・宿泊研修では、消灯時間を過ぎてものUNOは慎みましょう。

【初任者研修を振り返って】

中学校・職場では楽しく過ごせた。たくさんの経験をさせてもらい、また、たくさんの仕事を与えてもらいました。仕事を任せてもらえるのは、とても嬉しく思います。来年以降もたくさんの経験ができるように積極的に行動し、より重要な仕事を任せてもらえるように頑張りたい。

中学校・相手をするのが心を持った人間であり、思い通りにいかないことも多いですが、細かい言葉の1つ1つが、

小学校・地域学習では、管理職の先生に聞いたり調べたりして、とても勉強になりました。教材研究は、自分の足で行ったり、実験していく必要があると感じました。



中学校・夏の宿泊研修は、先輩に持ち物などをしっかりと聞いて参加した方がよいと思います。行くまでは気が重いかもかもしれませんが、準備さえしっかりとしていけばそれほど大変ではありません。いろいろな人と知り合いになれて勉強ができるのでどうぞ頑張ってください。

中学校・宿泊研修は楽しいです。

小学校・たくさんの同期との出会いがあり、切磋琢磨できました。特に、宿泊研修では、尼崎だけでなく、加古川や光都などの先生とも仲良くなることができました。大変なことも多かったがその分、得ることがたくさんありました。

その子の人生に影響を与えていると思うと責任とともにやりがいを感じます。教師になる夢がかなった今、私の次の目標・夢は、自分を見て教師になりたいと思ってくれる子が出てくることです。

小学校・月に何回か学校を離れて研修を受けることが生き抜きにもなったし、次の日からの仕事のための肥やしになりました。自分の成長を確認できる日でもありました。

中学校・初任研は、正直、面倒くさいと感じたこともありましたが、終わってみると得ることもたくさんあったので、頑張っ取組んで良かったと思います。

中学校・初任者同士のつながりができたのは良かった。自分の学校には初任者は自分一人だったのでありがたいと思った。

中学校・公開授業の研修は刺激になりました。自分も頑張ろうという気持ちになりました。

小学校・「失敗しても、前に進んで行くことが大事だ。」と感じました。

中学校・同期で相談し合える仲間ができて良かった。そして、教師になって良かったと思える講話が聞けて良かったと思います。

小学校・ついつい叱ってしまいがちですが、子どもたちを褒めることの方が子ども達自身もうれしい気持ちになるし、何より、うまくいくことの方が多かったように感じます。

小学校・振り返ってみると1年間、何もできなかったような気がしますが、アドバイスをいただいた学校の先生や共に乗り越えた仲間の存在が本当にありがたく思いました。

小学校・同じ1年目の先生方と困っていることや悩みを相談し合えた事は、私にとってはとても励みになりました。「あ～、みんな同じようなことで悩んでいるんだ。」と共感したり、少し安心したり・・・と、みんなに会えることで支えられました。本当に同期のみんなに感謝です！

小学校・1年を終えて、尼崎市に最初とまどっていました。尼の子供たちがとても好きになりました。住めば都ならぬ、過ごせば都ですね。

中学校・初任研では、学校ではなかなか聞く機会がない話を聞けたり、他の学校の先生とも話すことができ、勉強になることがたくさんあります。講話を聞くだけでなく、交流することも研修のいいところだと思います。

中学校・とにかく、「褒める」ことの大切さを感じた1年でした。

小学校・最初の頃は、まる1日教室をあけて研修に行くことにとまどいを感じていました。今では、この週に1回出るのが楽しみになりました。子供と少し離れる時間をもてることで、気持ちを切り替えたりリフレッシュすることができました。

小学校・研修がたくさんあるので、学校を1日離れることの大変さはありませんでしたが、同期の人達と今困っていることなどを話したりできたので、気落ちが少し楽になるような場になったと思います。

中学校・私はグループ研修のような活動は苦手なのですが、私のグループはとても明るく入りやすいグループでした。意見交換や情報交換もできるので、1年目というこの時期にはとても助けになると思います。



小学校・多くの研修を同期の人達と受講する中で、悩みを話したりお互いの取り組みなどを共有することができました。多くの同期の人とのつながりが一番大切なものになりました。

小学校・普段、交流する機会が少ない中学校の先生とグループ研修で少しお話ができて良かったと思います。小学校の高学年で中学校へ向けての素地をしっかりと育てておかないと、という「褐」を入れることができました。

小学校・研修の時に来てくださる先生とは、前もって連絡を取りFAXなどで資料を送っています。その方がより教材の特性をいかしてくださるように思います。留守のたびに、子供の成長を肌で感じることもできました。

中学校・様々な人の支えられた1年でした。先輩の先生方に色々と気を遣っていただいて、何とか苦しい時も乗り越えてこられました。

中学校・学校外へ出での研修、この1年で多くのことを学べたと思います。この研修で「何か問題が起こったとき」「何かつまづいたとき」のヒントをもらえたかと思います。この1年のヒントは今後の教師生活の間、生き続けるものだと思いますので、学んだ数多くのことを大切にしていきたいと思います。

中学校・1人ではなかなか勉強しきれない地域のこと、教育問題のことなどを仲間の発表を通じてたくさん学ぶことができました。そして、何よりも多くの先輩、各方面の先人の方々に打ち込んでいただいた情熱・知恵・元気、それは毎日の激務の疲れを癒し、弱った心を勇気づけてくれるものでした。どの研修も、いつも私をリフレッシュさせてくれ、初心を思いださせてくれるものでした。本当にありがとうございましたと、研修担当の先生方にお伝えしたいと思います。今後も、成長・変革していける

ように頑張っていきたいと思います。小学校・最初は、職員室の雰囲気が好きでなく、自分の教室にこもってマル付けや作業をすることが多かったです。しかし、情報交換やコミュニケーションを図るためにできるだけ職員室に戻って仕事をすることにしました。すると、1学期の頃に比べて職員室での居心地が良くなりました。

小学校・失敗談を上げるときりがないが、問題解決のために必要なことは、1人で抱え込まずに相談することで、最短の解決となりました。悩むことも多くありましたが、原点である「子供が好き」という気持を忘れず頑張っていこうと思います。



中学校・失敗は、毎日で穴があいたら入りたい気持ちです。暗い教室で1人反省会、涙がでることもありましたが、切り替えを早くして笑っていたら、たいいていのことは何とかなりました。

小学校・毎日めまぐるしく過ぎていく中で、悩むことも、訳がわからず困ることもありますが、研修で子供たちの関わり、対応の仕方、授業のことなど、様々なことを学びました。そして、何よりも同じ悩みを抱える人と話したり、相談し合うことが自分の力になっていくと思いました。

中学校・中学校は、特に、同じ教科の先生とのコミュニケーションは、かなりプラスになるとと思います。初任者の

授業のアイデアだけでなく、色々な学校の先輩方の授業やアイデアを盗める機会としても研修を使っていました。

小学校・私は、講師経験もなく、働き出した時には、何をしていたかわからず、つらい日々でした。でも初任研で同じ初任者が頑張っている話を聞いて、情報交換をして元気をもらいました。



中学校・研修で1日学校を空けることは、事前の準備も含め、とても大変だと思いますが、自分がしっかりと「研修から何でも学びとろう」という気持ちを持てば、とても有意義な時間になると思います。知っていることを再認識できたり、新たな知識や考え方を吸収できたり、他の人との交

流で刺激を受けたり、心を和ませたりと色々な楽しみがありました。学校の忙しさから離れて自分のために使える数少ない時間だと思います。

小学校・仕事していく中で1番の反省は、仕事を後回しにしてきてしまったことです。どんなハプニングが起こるか分からないので、できる時に片付けていかないといけないと思いました。様々な研修を通して、自身と自覚を持てました。

小学校・今まで経験していない仕事を任せてもらって、たくさん勉強できた1年でした。

小学校・もう少し、負担にならないようにしてほしいという気持ちもあります。また、初任研の日の授業案を組み立てたり、授業を進めるうえでの不安もあったけど、同じ初任のみんなが集まる場、初任者のみんなで学ぶという事が励みにもなりました。講義では、すぐに使えネタも多くあり翌日の水曜日に実践してみようと思い、やる気にもつながりました。

